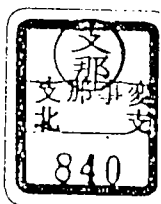


昭和十三、十一

才八号

陣中日誌

才十四師団衛生隊



防衛研究所図書館



20.17

司令官佐長 藤崎耕一郎 歩哨掛 横本 常市  
 歩哨 染野宗五郎 横山 金作 中村 清一  
 大川 一男 安保 菊一郎 駒場 七郎  
 五、本日第二部隊衛兵ト多ク 左ノ通リ服務又  
 司令官特ニ 守谷 文衛 歩哨 柳山 常志  
 渡辺 芳治 之 際 森 良雄 島 羽 芳高 林 辰雄  
 六、歩二八旅日 索 第一四一號  
 西部警備隊 日 察 令  
 一月八日十五時  
 於 西部警備隊司令部  
 一、司令官 砲兵 第一 旅 團 司令官 及 衛  
 生 隊 (一三) 病 馬 並ニ 裝 蹄 ヲ 実 施 ス ベシ  
 西部警備隊長 木村 村 少 將  
 下 達 法 印 刷 交 附 文  
 衛生隊 第三 部 日 日 命 令  
 九月八日十七日  
 於 陳 慶 衛 生 隊 部  
 陸 軍 少 佐 佐 長 須 崎 升 美

陸 軍

上等兵

山田 義 明

右 酒 保 委 員 並ニ 助 手 ヲ 命 令

依テ 索ルル 日ヨリ 重 田 主 計 ノ 指 示 ヲ 履 ケ 服 務 ス ベシ

(一) 大 行 本 子 多 瀧 水 器 運 搬 ノ 為メ 挽 馬 一 頭 ニ 保 管 轉 輸

換ケ 索ル 依テ 十一月六日 小 行 本 子 引 猪 又 (一)

(三) 尔 協 衛 生 隊 ノ 病 馬 並ニ 裝 蹄 ハ 野 砲 兵 第一 大 隊 (一三)

実 施 セルニ 付 同 隊 ニ 卒リ 治 療 及 壯 装 蹄 ヲ 行フ ベシ

八、衛 生 隊 第 五 部 會 報 同 日 於 陳 慶 衛 生 隊 本 部

(一) 索ルル 十一月十日ヨリ 工 務 隊 於 於 志 靈 際 ヲ 沁 河 北 岸 廣

場ニ 於テ 行ハルニ 付 各 隊 於 於 知 人 又ハ 知 聲 者 ハ 同 日

八時 三十分 迄ニ 本 部 ニ 集 合 セシメ ラレシ 方ニ

撤 装 ハ 後 手 帶 劍 卷 脚 絆 等

(二) 索ルル 十一月十五日 頃 故 者 山 道 弥 少 佐 佐 以下 各 柱

ノ 慰 勞 聖 祭 ヲ 行ハルニ 付 各 隊 於 於 十四日 迄ニ 本 部ニ

(三) 安置ニ得ル如ク豫メ準備セラレタル  
料々ニ飲食店料理店官業者ヲ集メ協議ノ結果  
左ノ通り定メラル

定價ハ近日中ニ各官業者ヲ集メ協議ノ結果左ノ  
通り定メラル

一 精酒一本 (一合の) 五拾銭

二 一合の 八拾銭

(四) 藝娯妓一対ヲ對スルニ代 下ニ田下士官  
参田詰士官以上四回

(五) 酒類販賣ニ就テハ藝娯妓ヲ抱ヘ在ル家ニテ  
テハ酒類一切ノ販賣ヲ嚴禁シアルニ付知セラル

(六) 藝娯妓ノ合格者ト雖モ無帶者ハ保シ難キ  
ヲ以テ必ス防衛ヲ實施セル様指導セラル

(七) 湯日會報々映画ハ素日十日旅團司令

陸軍

部前ニ於テ十九時ヨリ二十時迄ニ実施ス依テ各係

毎ニ引中ニ同日十八時三十分迄ニ同所ニ集合セラル

九 懷慶縣縣倉庫倉報 十一月八日 懷慶縣 倉報

(一) 即九日九時ヨリ左記燈火用燃料ヲ交附ス  
左記

一 石油 三、隣寸

二 本日ノ運着情況左ノ通りトス

旧患三三、新患二、後患一一、入院二、練休三

上 就業ニヨ

六 員担切第帯三、中隊一、五七、車輛少隊八一

七 衛生部三三、大行李一、六、小行李一、六

八 高橋隊長以下三〇七名 馬匹五五頭

九 計師少隊中ノ重傷者計四名、尚義明常隊ス